様式 2

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第 1～3 学年	書写 731	新編新しい書写一・二・三年
取扱内容（学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　硬筆 　第 1 学年では、筆順の原則に注意して書いたり、行の整え方を考えたりする活動を通して、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書や行書で書く、第 2 学年では、配列に気を付けて書いたり、楷書と行書の使い分けを考えたりする活動を通して、行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書く、第 3 学年では、情報を整理してノートに書いたり、場面に応じて文字を使い分け願書を書いたりする活動を通して、身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書くなど、目標を達成できるようになっている。 ○　毛筆 　第 1 学年では、点画の連続や省略に注意して書いたり、楷書と行書の筆使いの違いを確かめて書いたりする活動を通して、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書く、第 2 学年では、字形を整えて書いたり、配列に気を付けて書いたりする活動を通して、行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書く、第 3 学年では、書体を工夫してポスターを書いたり、絵はがきを書いたりする活動を通して、身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書くなど、目標を達成できるようになっている。 ○　硬筆と毛筆の関連 　第 1 学年では、毛筆の学習の後に、「広げよう」において、硬筆による平仮名や片仮名で好きな言葉を書く活動、第 2 学年では、毛筆の学習の後に、「広げよう」において、硬筆によるポスターなどの掲示物を書く活動、第 3 学年では、これまでの毛筆の学習を生かして、「広げよう」において、効果的にノートに情報を書く活動が取り上げられている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 　第 1 学年では、「生活を豊かにする文字」において、職場訪問の依頼状やお礼の手紙を書くなど、第 2 学年では、「生活を豊かにする文字」において、防災訓練の計画書を書くなど、第 3 学年では、「生活を豊かにする文字」において、文化祭の展示作品を作るなど、実生活との関連を図った学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 　第 1 学年では、楷書と仮名の筆使いと字形を学習した後に、行書の筆使いを取り扱い、第 2 学年では、行書の字形の整え方を学習した後に、行書の配列や配置を取り扱い、第 3 学年では、多様な文字について学習した後に、場面や相手に応じた文字の使い分けを取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○　内容の分量 　総ページは、145 ページで、前回より約 36%増となっている。			
使用上の配慮等	○　「さんきち」や「走れメロス」、「竹取物語」など、国語科との関連を図った教材を掲載したり（全学年）、各学年の内容に関連した文字や書写の知識に関する内容をコラムの形で取り上げた「しょしゃのたね」を掲載したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　学習の進め方について、「調べよう」、「確かめよう」、「広げよう」の三段階に分けて学習内容や手順を示したり（全学年）、生徒が学習する際の参考にすることができるよう、巻末に「いろいろな書式」や「書写テストに挑戦！」を掲載したり（全学年）するなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　生徒が学習の見通しをもつことができるよう、目次に学年における書写のねらいを掲載したり（全学年）、3 学年を合わせて一冊の合本としたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、見やすい配色や文字の大きさにするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道と関連のある教材は、「クラーク像」など、3 箇所取り上げられている。 ○　カラーバリアフリーの観点に配慮し、文字の大きさや配色などが適切で見やすく分かりやすい紙面になっている。 ○　版型の横幅を広くしたワイドな紙面を活用し、多くの資料を掲載するとともに、書き込み欄を充実させている。			